



1943年11月10日
第183号
発行 新潟県巻町役場
電話 代表 03131
編集 商工観光課
印刷所 北洋印刷株式会社

住居基本台帳人口
(昭和48年10月31日現在)
総人口 27,621人
男 13,466人 女 14,155人
世帯数 6,373

角田山 登山道など整備 自然との調和保ちつつ



観光のシンボル角田山は、ぎわいを見せました。豊かな自然が人気を呼び、本年も小、中学校の遠足、若人のハイキング、向陽館、山荘の参拝など登山者が五万人(十月末)を越え、に所の新設、案内標識ペンチも整備された三望平園地

火災・救急白書

件数減り損害額増える



少しのゆだんが火事のもと

十一月の声をきくと、そ家庭でも警備器具をとり出さる。火災がこいしくなり、して使いはじめる。こで

また、今月二十六日から十一月二日まで「秋の全国火災予防運動」が行なわれ、火災の発生が減少しています。この機会に町の火災・救急白書をお知らせし、火の用心にご協力いただきたいと思います。

今年一月から九月までの火災件数は九件で、内訳は建物五件、林野四件です。昨年同様に十九件です。で、みなさんの火の用心の徹底により件数は半減しています。

しかし、損害額は昨年同様に三千二十八万円だったものが、今年は一億四千九百九十九万円と、十倍以上になっています。

十月一日から、家庭で使う石油ストーブには、自動消火装置を

十一月一日から、家庭で使う石油ストーブには、自動消火装置を

おれでも自動に消火したものが、今年は一億四千九百九十九万円と、十倍以上になっています。

町の設置など角田山開発に取組んできました。四十八年度は前年度からの継続事業で、稲島登山コース改修工事を二百万円(県費百万円)の予算で十一月末完成をめざし進めています。

稲島登山道の工事延長は三百三十メートル、二層

進む地籍調査事業

一部登記を終わる

町では、昭和四十四年度から「国土調査法」に基づいて、地籍調査事業を十か年計画で進めています。地籍調査事業とは、今の

町では、昭和四十四年度から「国土調査法」に基づいて、地籍調査事業を十か年計画で進めています。地籍調査事業とは、今の

一月から九月までの救急車の出勤回数は二百三十三回、昨年同様に二百五十五回です。減少しています。

内訳は交通事故六百回、急病五十一回、一般負傷が三十六回で、この三つで大部分をしめています。

来年の稲作転換大綱

単純休耕奨励金打切り

昭和四十九年度稲作転換 要金は一千四百四十万円、

から発表になりましたのでお知らせいたします。

●稲作転換の目標

①四十九年度の米の需給を五十万トンと見込み、生産調整に伴う土地改良適年施行により調整されるもの

昭和四十九年度稲作転換 要金は一千四百四十万円、

から発表になりましたのでお知らせいたします。

●稲作転換の目標

①四十九年度の米の需給を五十万トンと見込み、生産調整に伴う土地改良適年施行により調整されるもの

測量方法によって、山林、畑、宅地、田、道路など、町の中での土地を測量し、その土地の地番、地目、面積、所有者を明確にして、現在使っている更正図を修正する事業です。

現在は、土地台帳と更正図がわが国にある唯一の土地資料となっていますが、この資料は明治の初期に作

測量方法によって、山林、畑、宅地、田、道路など、町の中での土地を測量し、その土地の地番、地目、面積、所有者を明確にして、現在使っている更正図を修正する事業です。

現在は、土地台帳と更正図がわが国にある唯一の土地資料となっていますが、この資料は明治の初期に作

測量方法によって、山林、畑、宅地、田、道路など、町の中での土地を測量し、その土地の地番、地目、面積、所有者を明確にして、現在使っている更正図を修正する事業です。

現在は、土地台帳と更正図がわが国にある唯一の土地資料となっていますが、この資料は明治の初期に作

測量方法によって、山林、畑、宅地、田、道路など、町の中での土地を測量し、その土地の地番、地目、面積、所有者を明確にして、現在使っている更正図を修正する事業です。

現在は、土地台帳と更正図がわが国にある唯一の土地資料となっていますが、この資料は明治の初期に作

二十万トンを見込み、差し引き稲作転換の目標数量は百四十万トン(四十八年度は二百五十万トン)と見込み

●方針

単純休耕奨励金は、従来の方針どおり四十八年度限りで打ち切る。かつ地域

の特性に応じた農業生産を確立するため、種から今後

必要の増大が見込まれる他作物への転換を計画的に進める。

このため転換奨励金をひ

二十万トンを見込み、差し引き稲作転換の目標数量は百四十万トン(四十八年度は二百五十万トン)と見込み

●方針

単純休耕奨励金は、従来の方針どおり四十八年度限りで打ち切る。かつ地域

の特性に応じた農業生産を確立するため、種から今後

必要の増大が見込まれる他作物への転換を計画的に進める。

このため転換奨励金をひ

二十万トンを見込み、差し引き稲作転換の目標数量は百四十万トン(四十八年度は二百五十万トン)と見込み

●方針

単純休耕奨励金は、従来の方針どおり四十八年度限りで打ち切る。かつ地域

の特性に応じた農業生産を確立するため、種から今後

必要の増大が見込まれる他作物への転換を計画的に進める。

このため転換奨励金をひ

原自動車店前から四川橋間でガスもれ工事を行ないます。

当日、大型車は横山バイパスを通行してください。

原自動車店前から四川橋間でガスもれ工事を行ないます。

当日、大型車は横山バイパスを通行してください。

原自動車店前から四川橋間でガスもれ工事を行ないます。

当日、大型車は横山バイパスを通行してください。

原自動車店前から四川橋間でガスもれ工事を行ないます。

当日、大型車は横山バイパスを通行してください。

原自動車店前から四川橋間でガスもれ工事を行ないます。

当日、大型車は横山バイパスを通行してください。

原自動車店前から四川橋間でガスもれ工事を行ないます。

当日、大型車は横山バイパスを通行してください。

原自動車店前から四川橋間でガスもれ工事を行ないます。

当日、大型車は横山バイパスを通行してください。

原自動車店前から四川橋間でガスもれ工事を行ないます。

当日、大型車は横山バイパスを通行してください。

原自動車店前から四川橋間でガスもれ工事を行ないます。

当日、大型車は横山バイパスを通行してください。

